

あしがき

高齢化と医療費の増加が深刻化する現在、予防医学が提供する視点や考え方が日本の医療現場で日々、重要性を増しています。限りある医療資源をどのように効率的に分配し、最大のアウトカムを得るか。目の前にいる患者さんだけでなく、人口全体の健康や疾病改善に貢献するうえで、予防医学がいかにインパクトをもちうるか、本書を通して読者の皆さんにもご理解いただけたのではないかと思います。

日本には国際的に認知される専門医資格を有する予防医学の専門家はまだまだ少なく、こうした人材の育成が急務ですが、本書がより多くの方々に予防医学への興味をもっていただくきっかけになれば非常に幸いです。

本書の編集・出版に際し、多大なサポートをいただいた堀内志保さん、程田靖弘さんをはじめ、丸善出版株式会社の皆さんにこの場を借りて心より感謝いたします。

2017年11月吉日

共著 青柳 有紀